



国際センターだより

International Activities Center

「国際センターだより」では、土木学会の国際活動の一端を紹介しています。国際センターが毎月発行している「国際センター通信」と合わせて是非ご一読ください。

News Pick Up

国際センターのこれまでの活動総括と新年度に向けて



土木学会国際センター長
上田多門

新年明けましておめでとうございます。国際センター発足後、4回目の新年を迎えました。2012年4月の発足当初から、「情報の共有と発信」、「人材の育成とネットワーク構築」、「質の高い継続的な交流活動」をキーワードに掲げ活動をして参りました。会員の皆さんに、国際センター発足後のこれらの活動が伝わっているでしょうか。

「情報の共有と発信」という点では、土木学会の英文Webサイトの大幅な改善、「国際センター通信」の和英での毎月配信、Facebook（英語版）による情報発信と交換に加え、2013年10月からは和文の「国際センターだより」を土木学会誌に毎月掲載しています。国際センター通信の配信先は1300を超え、Facebookのフォロワーは1000名を超えています。

「人材の育成とネットワーク構築」という点では、主として若手技術者を念頭に置いた講演会シリーズを継続的に実施しており、現在は「海外で活躍する日本の土木技術者シリーズ」を展開中です。また、主として学生を念頭に置いた国際サマースイムposiumと国際若手技術者ワークショップを土木学会年次大会中に開催し、留学生向けの企業説明会も実施しています。Facebookや国際センター主催行事への参加者等の情報に基づいてネットワーク形成強化を計画中です。

「質の高い継続的な交流活動」という点では、海外の31の土木関連の学協会と協定を結び、特にその中で重点的に交流活動を行う学協会を選び、毎年度交流活動を実施しています。その一環として、土木学会年次大会の国際行事として国際円卓会議等を実施しています。また、アソシエイト会員（仮称）という新たな区分を設け、会費を実質上無料とし、海外在住の会員ネットワークと交流活動の強化を目指す予定です。

上記以外にも、日本の基準の国際化、インフラ国際貢献アーカイブの構築、JICAとの連携など幅広く活動を実施中です。2013年8月にアジア土木学協会連合協議会（ACECC）の事務局が日本に置かれた以降、ACECCとの連携をさらに強め、ACECCが主催する国際会議を2019年に日本で開催することが決まっています。

土木学会は長年国際化に努めてきましたが、国際センターの発足による人員と予算の補強でエポックメイキングとなりましたが、最終的には国際化という言葉が不要となる真に国際化した土木学会を目指しています。引き続きみなさんのご理解と協力をお願い申し上げます。



全国大会テクニカルツアー



シンポジウムの様子

Event Calendar

- 2016年1月21日（予定）…………… 世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ第6回シンポジウム開催「ネパール シンズリ道路建設プロジェクト」（東京 土木会館）

＜2015年度国際関連行事スケジュール＞

国際センターが企画する2015年度の国際関連行事については、以下のURLよりご確認いただけます。過去の行事についても報告記事を閲覧できますのでご覧ください。

<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/88>

News Pick Up! と Event Calendar の詳細は、毎月発行の「国際センター通信」をご覧ください。

「国際センター通信」は学会ホームページ（日本語版・英語版）からもアクセスできます。また、メール配信を希望される方は、国際センター事務局までメールにてお申し込みください。 ※国際センター事務局 e-mail : iac-news@jsce.or.jp

- 国際部門ホームページ（日本語版）：<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/26> ■（英語版）：<http://www.jsce-int.org/>
- Facebook：（日本語版）<http://www.facebook.com/JSCE.jp/> ■（英語版）：<https://www.facebook.com/JSCE.en>